

---

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

---

# 東京都感染症週報

2010年第19週  
(5月10日～5月16日)

- \* 2010年5月19日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- \* 今週は月報告(2010年4月)も掲載しています。

平成22(2010)年5月20日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

---

## 全数把握対象疾患 報告数 2010年19週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				全国(診断週)		
		16週	17週	18週	19週	年累計	19週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	53	67	34	50	1345	312	8132
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1 鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ					1		3
	細菌性赤痢	2	1		1	26	5	60
	腸管出血性大腸菌感染症	3	3	1		45	16	396
	腸チフス	1		1		2	1	11
	バラチフス					2		9
四類	E型肝炎					5		23
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	2	1	3	5	28	17	190
	エキノコックス症							2
	黄熱							
	オウム病							2
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサナル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					3	6	46
	デング熱	2				11		44
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱					1	1	12
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
	マラリア			1		9	1	24
野兔病								
ライム病					1		3	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽					1		2	
レジオネラ症	1			1	11	4	178	
レプトスピラ症					1		1	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		16週	17週	18週	19週	年累計	19週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	3	3		2	55	3	271
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)				2	17	3	62
	急性脳炎 *2					8	3	90
	クリプトスポリジウム症					1		4
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1	1		6		50
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1			1	6		48
	後天性免疫不全症候群	5	5	4	14	171	19	469
	ジアルジア症		1			6	1	28
	髄膜炎菌性髄膜炎							3
	先天性風しん症候群							
	梅毒	3	3	1	2	55	4	189
	破傷風		1			2	2	28
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1		1		7	2	34
	風しん	1	1	1		8	1	35
麻しん	2	3	1	3	28	14	192	
新型※	新型インフルエンザ *3	—	—	—	—	—	—	—
2010/5/19集計								

\*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 ウェストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※新型インフルエンザ等感染症

\*3 2009年4月28日に指定された。現時点では届出不要。

### (全数把握対象疾患のコメント)

#### 〈二類感染症〉

**結核 50件** 肺結核27件、その他の結核21件、肺結核及びその他の結核2件で、推定感染地は全て国内、年齢は5歳未満1件、10歳代5件、20歳代7件、30歳代6件、40歳代6件、50歳代4件、60歳代9件、70歳代5件、80歳代6件、90歳以上1件であった。

#### 〈三類感染症〉

**細菌性赤痢 1件** 菌種はソンネ、推定感染地はインド、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

#### 〈四類感染症〉

**A型肝炎 5件** 推定感染地は全て国内、推定感染経路は飲食物(かき2件、水1件、不明1件)による経口感染4件、その他(不明)1件であった。

**レジオネラ症 1件** 肺炎型で、年齢は80歳代。推定感染地は国内で、感染経路はその他(不明)である。

#### 〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 2件** 腸管アメーバ症1件、腸管外アメーバ症1件で、推定感染地はインド1件、ブラジル/中国/インドネシア1件、推定感染経路は飲食物による経口感染1件、経口及び性的接触1件であった。

**ウイルス性肝炎 2件** どちらもB型で、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間1件、異性間1件)であった。

**劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件** A群で、壊死軟部組織から菌が分離・同定されている。推定感染経路は創傷感染であった。

**後天性免疫不全症候群 14件** 無症候キャリア9件、AIDS5件。無症候キャリアの年齢は10歳代1件、20歳代5件、30歳代1件、40歳代1件、50歳代1件、AIDS患者の年齢は20歳代2件、30歳代1件、40歳代2件である。全て推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間10件、異性間4件)であった。

**梅毒 2件** 早期顕症梅毒 I 期1件、無症候1件。どちらも推定感染地は国内で、推定感染経路は性的接触(同性間)であった。

**麻しん 3件** 麻しん(検査診断例)2件、麻しん(臨床診断例)1件で、年齢は5歳未満2件、30歳代1件、麻しん含有ワクチン接種歴は1回2件、不明1件であった。

## 定点把握対象疾患 報告数 2010年19週

定点種別	対象疾患	2010年					報告医療機関数	定点医療機関数
		16週	17週	18週	19週	(定点当たり)		
小児科	RSウイルス感染症	7	5	6	8	0.05	148	150
	咽頭結膜熱	36	35	35	41	0.28		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	232	287	118	247	1.67		
	感染性胃腸炎	1,468	1,303	709	1,055	7.13		
	水痘	243	235	251	302	2.04		
	手足口病	41	63	39	53	0.36		
	伝染性紅斑	80	68	55	55	0.37		
	突発性発しん	89	75	53	97	0.66		
	百日咳	7	5	7	7	0.05		
	ヘルパンギーナ	27	30	15	47	0.32		
	流行性耳下腺炎	99	96	107	163	1.10		
	不明発しん症(注1) MCLS(川崎病)(注1)	14 2	6 1	8 2	14 3	0.09 0.02		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	27	27	8	15	0.05	284	290
眼科	急性出血性結膜炎	1	1	3	1	0.03	39	39
	流行性角結膜炎	19	21	13	11	0.28		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	0	0	0	1	0.04	24	24
	無菌性髄膜炎	1	1	0	1	0.04		
	マイコプラズマ肺炎	9	7	5	5	0.21		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0.00		

2010/5/19集計

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

### (定点把握対象疾患のコメント)

- ・水痘の定点当たり報告数は増加した。過去5年平均と比較して高いレベルで推移している。
- ・手足口病の定点当たり報告数は微増した。過去5年平均の同時期と比較して多い。
- ・ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加した。過去5年平均の同時期と比較して多く、今後の推移に注意が必要である。
- ・流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。過去5年平均と比較して高いレベルで推移している。

### (定点医療機関からのコメント)

江東区保健所管内定点医療機関

- ・感染性胃腸炎:カンピロバクター1名。

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2010年19週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	1			16	6			1	1	
～11か月	3	4	2	69	16	4	3	37	1	4
1歳	2	14	4	136	54	15	4	50		11
2歳	1	4	9	105	41	9	4	6		5
3歳	1	6	20	109	51	7	6	3		8
4歳		3	24	110	53	3	7			5
5歳		4	25	77	33	4	5		1	3
6歳		3	45	54	20	3	8			3
7歳		1	32	73	7	6	5			1
8歳			26	41	7	2	5		1	1
9歳			19	29	6		3			
10～14歳			29	99	6		5		1	2
15～19歳				14	1					
20～29歳		2	12	123	1				2	4
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	8	41	247	1055	302	53	55	97	7	47
先週比	2	6	129	346	51	14		44		32

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月						
～11か月	2	3	2			
1歳	3	6	1			1
2歳	6	3		1		
3歳	18					
4歳	31	1			1	
5歳	24					
6歳	20					1
7歳	21	1		1		
8歳	16			1		
9歳	6					
10～14歳	13					
15～19歳	1			5		1
20～29歳	2			2		2
30～39歳						1
40～49歳				1		3
50～59歳				2		
60～69歳						2
70～79歳				2		
80歳以上						
合計	163	14	3	15	1	11
先週比	56	6	1	7	-2	-2

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

### 全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2010年19週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		1
2歳		
3歳		1
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		1
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	0	3

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2010年19週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田		1	1		3			1		
中央区			1	16	16	1		3		3
みなの	4	1	10	33	4		1	5		2
新宿区		1	5	45	2	1		1		
文京		2	1	10	6					1
台東			2	33	2			2		
墨田区			1	10	1	3	3	2		
江東区			2	49	17	3	1	6		2
品川区		2	4	40	7	1	1	6		10
目黒区			2	4	8	1		1		
大田区	1	10	22	112	15	2	2	4	2	8
世田谷		1	15	48	13	4	2	4		
渋谷区			6	17	8	1		4		2
中野区			10	38	4	3	3	2		
杉並	1	1	13	59	5			2		
池袋		2		18	13	2				
北区			10	24	2	1	1	5		1
荒川区		2	2	20	10	1	1			
板橋区		1	1	19	10		1	1	1	1
練馬区			19	17	8	2		4		4
足立			16	37	11	3	11	3		
葛飾区			2	18	8	4	5	3		1
江戸川		8	12	45	20	6	8	4	2	1
八王子市		1	25	64	17	3	7	7	1	
西多摩			3	24	6			2		
南多摩			6	35	18			3		2
町田			27	92	34	4	1	5		3
多摩立川			1	27	4	1	2	1		
多摩府中	1	4	18	59	18	1	3	10	1	1
多摩小平	1	4	10	42	12	5	2	6		5
島しょ										
東京都合計	8	41	247	1,055	302	53	55	97	7	47

全数把握対象疾患  
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2010年19週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	1	1				
中央区			2			
みなと	5			1		
新宿区	5	1		1		1
文京	2					
台東						
墨田区	2	1				
江東区	3					
品川区	6			1		
目黒区						2
大田区	5	1				
世田谷	8					2
渋谷区	1					1
中野区	7	2				
杉並	2			2		1
池袋	5					
北区	8					
荒川区						
板橋区	1					
練馬区	5					
足立	1			1	1	
葛飾区	15					
江戸川	4			1		1
八王子市	10	1				1
西多摩	4					
南多摩	10		1			1
町田	13	1		7		
多摩立川	3					
多摩府中	16	4				
多摩小平	21	2		1		1
島しょ						

東京都合計	163	14	3	15	1	11
-------	-----	----	---	----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		1
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		1
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		1
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	0	3
-------	---	---

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2010年19週

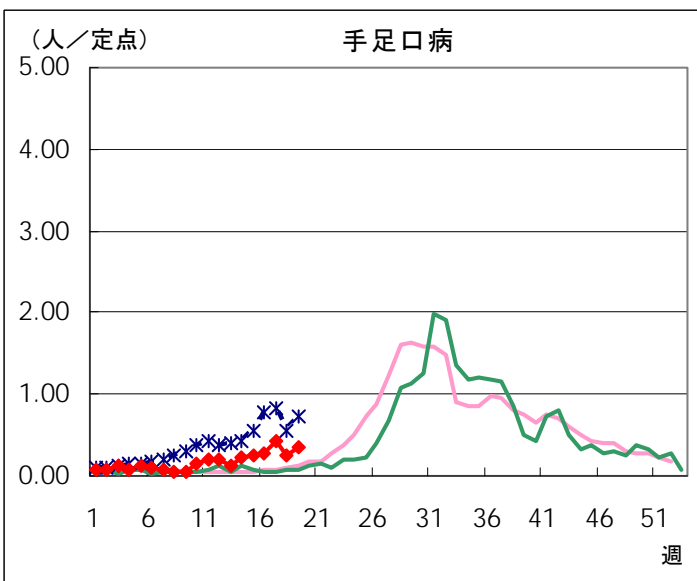
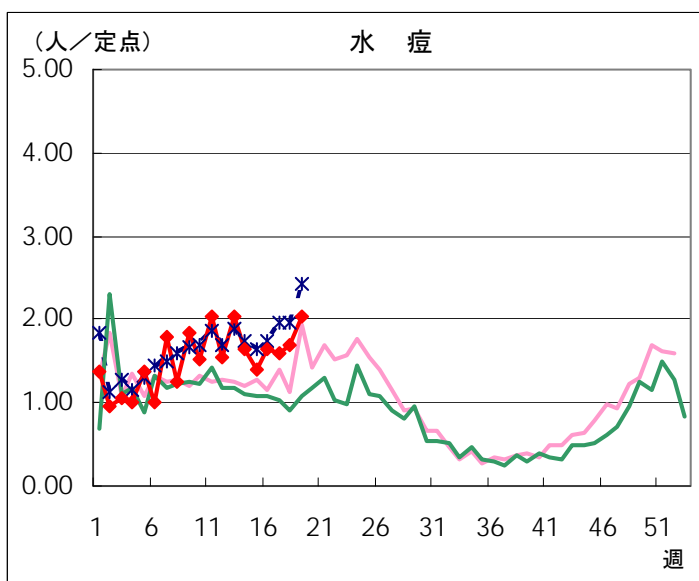
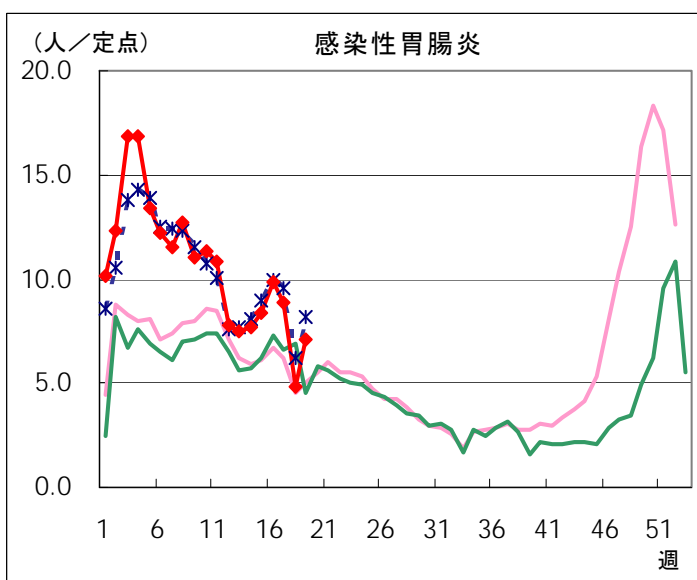
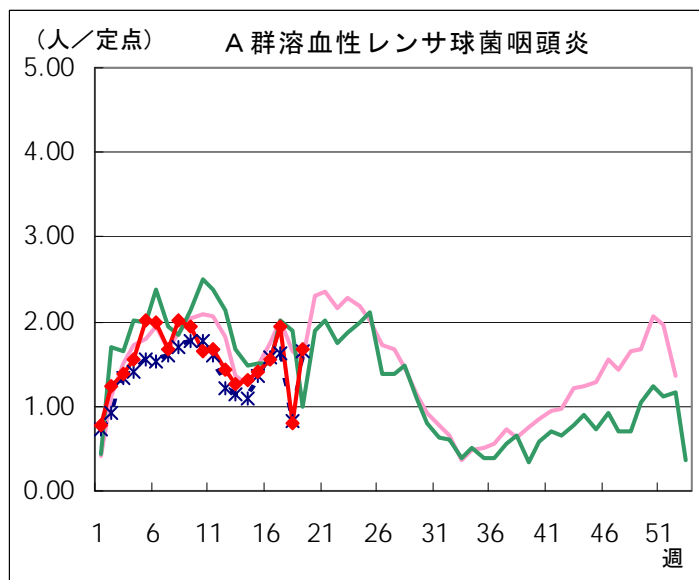
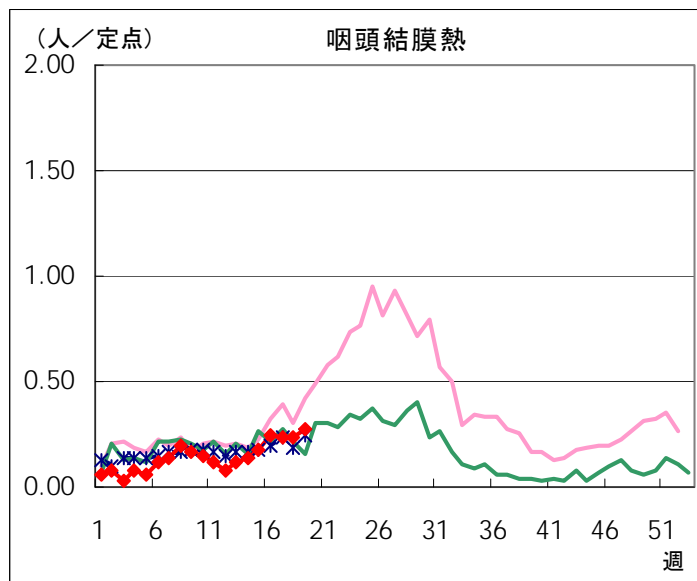
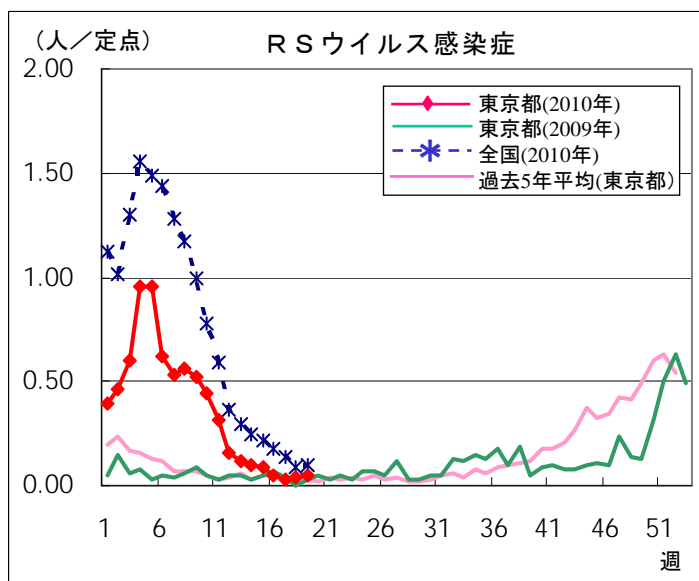
定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田		0.33	0.33		1.00			0.33		
中央区			0.33	5.33	5.33	0.33		1.00		1.00
みなと	0.67	0.17	1.67	5.50	0.67		0.17	0.83		0.33
新宿区		0.17	0.83	7.50	0.33	0.17		0.17		
文京		0.67	0.33	3.33	2.00					0.33
台東			0.67	11.00	0.67			0.67		
墨田区			0.33	3.33	0.33	1.00	1.00	0.67		
江東区			0.50	12.25	4.25	0.75	0.25	1.50		0.50
品川区		0.33	0.67	6.67	1.17	0.17	0.17	1.00		1.67
目黒区			0.67	1.33	2.67	0.33		0.33		
大田区	0.11	1.11	2.44	12.44	1.67	0.22	0.22	0.44	0.22	0.89
世田谷		0.13	1.88	6.00	1.63	0.50	0.25	0.50		
渋谷区			1.50	4.25	2.00	0.25		1.00		0.50
中野区			1.67	6.33	0.67	0.50	0.50	0.33		
杉並	0.17	0.17	2.17	9.83	0.83			0.33		
池袋		0.50		4.50	3.25	0.50				
北区			2.50	6.00	0.50	0.25	0.25	1.25		0.25
荒川区		1.00	1.00	10.00	5.00	0.50	0.50			
板橋区		0.17	0.17	3.17	1.67		0.17	0.17	0.17	0.17
練馬区			3.80	3.40	1.60	0.40		0.80		0.80
足立			3.20	7.40	2.20	0.60	2.20	0.60		
葛飾区			0.50	4.50	2.00	1.00	1.25	0.75		0.25
江戸川		1.60	2.40	9.00	4.00	1.20	1.60	0.80	0.40	0.20
八王子市		0.25	6.25	16.00	4.25	0.75	1.75	1.75	0.25	
西多摩			0.60	4.80	1.20			0.40		
南多摩			1.50	8.75	4.50			0.75		0.50
町田			6.75	23.00	8.50	1.00	0.25	1.25		0.75
多摩立川			0.17	4.50	0.67	0.17	0.33	0.17		
多摩府中	0.10	0.40	1.80	5.90	1.80	0.10	0.30	1.00	0.10	0.10
多摩小平	0.17	0.67	1.67	7.00	2.00	0.83	0.33	1.00		0.83
島しょ										
東京都	0.05	0.28	1.67	7.13	2.04	0.36	0.37	0.66	0.05	0.32

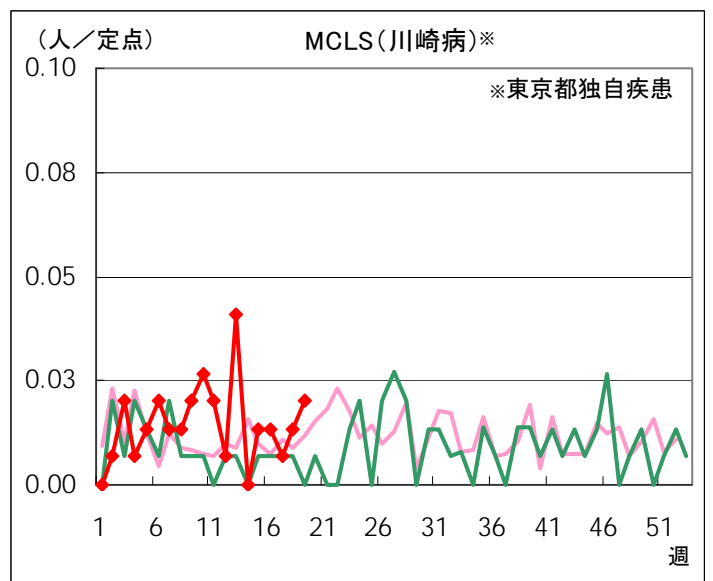
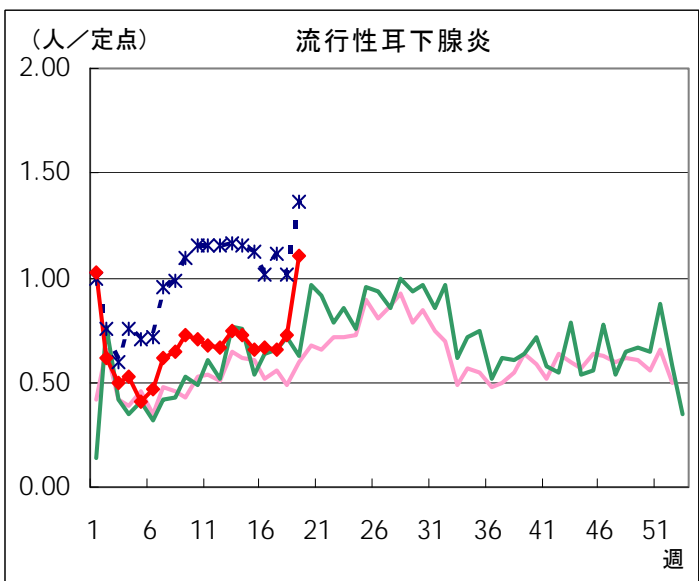
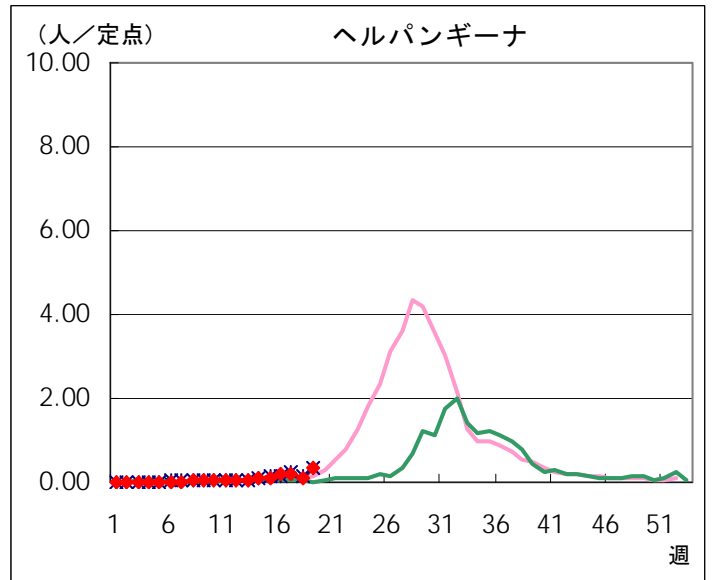
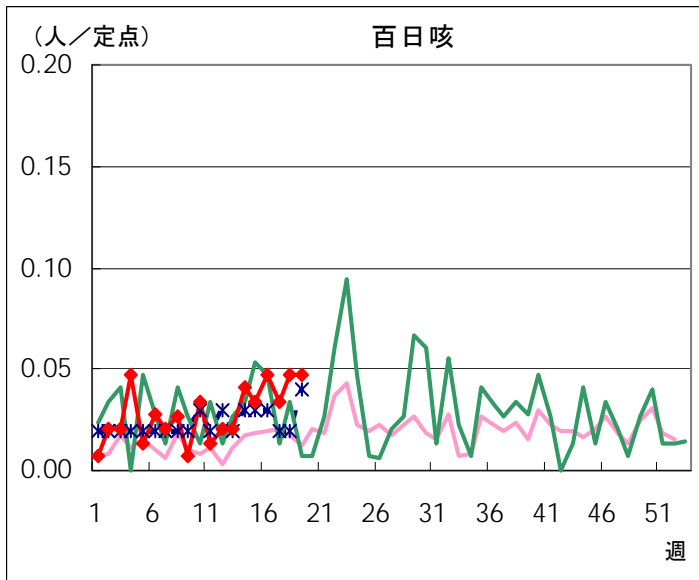
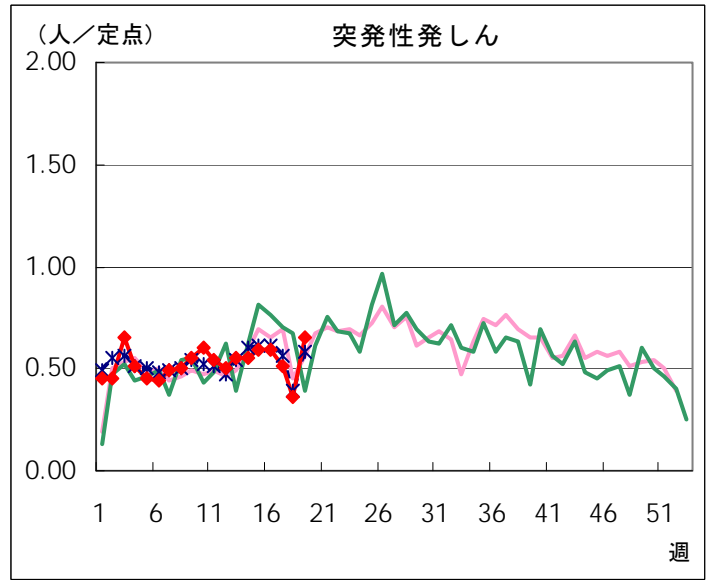
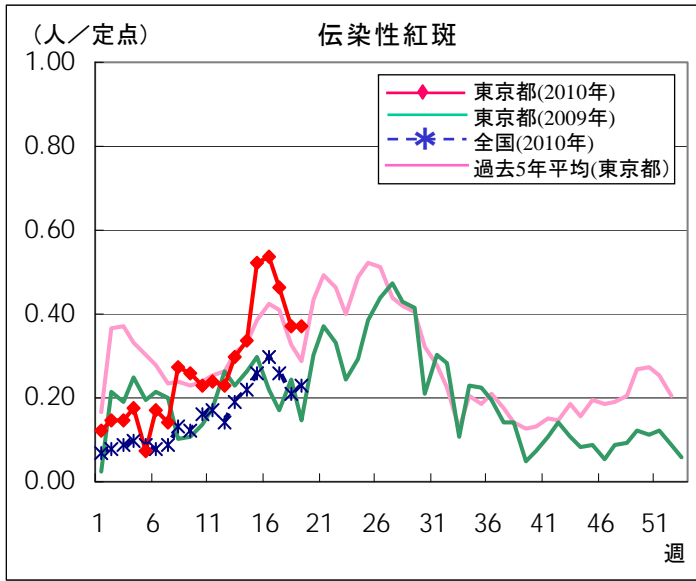


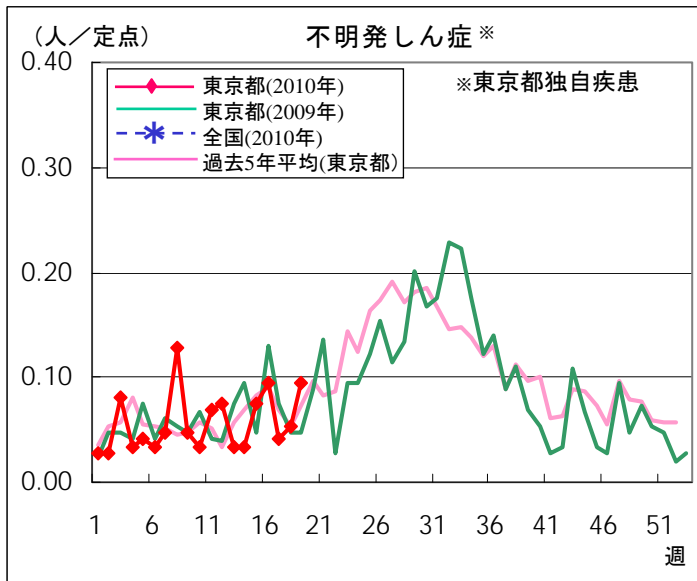
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	0.33	0.33				
中央区			0.67			
みなと	0.83			0.13		
新宿区	0.83	0.17		0.11		0.50
文京	0.67					
台東						
墨田区	0.67	0.33				
江東区	0.75					
品川区	1.00			0.10		
目黒区						2.00
大田区	0.56	0.11				
世田谷	1.00					1.00
渋谷区	0.25					
中野区	1.17	0.33				
杉並	0.33			0.17		1.00
池袋	1.25					
北区	2.00					
荒川区						
板橋区	0.17					
練馬区	1.00					
足立	0.20			0.08	0.50	
葛飾区	3.75					
江戸川	0.80			0.08		0.50
八王子市	2.50	0.25				0.50
西多摩	0.80					
南多摩	2.50		0.25			1.00
町田	3.25	0.25		0.78		
多摩立川	0.50					
多摩府中	1.60	0.40				
多摩小平	3.50	0.33		0.07		0.50
島しょ						
東京都	1.10	0.09	0.02	0.05	0.03	0.28

# 定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2010年19週現在

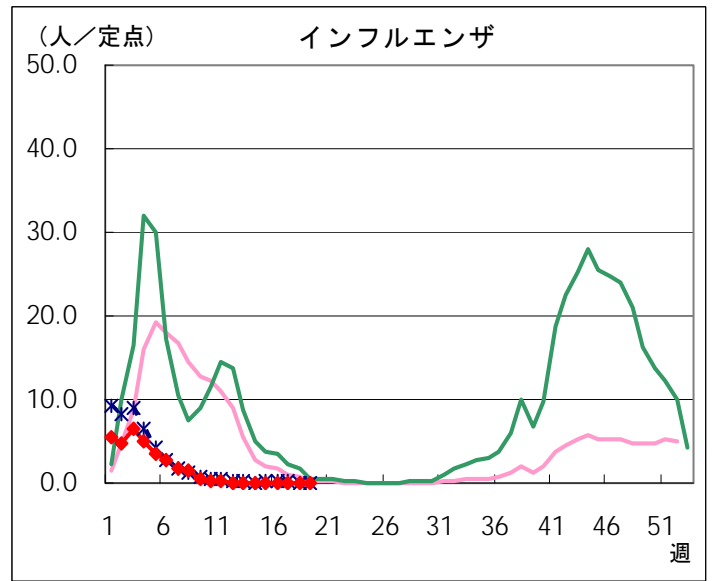
## ◆ 小児科定点



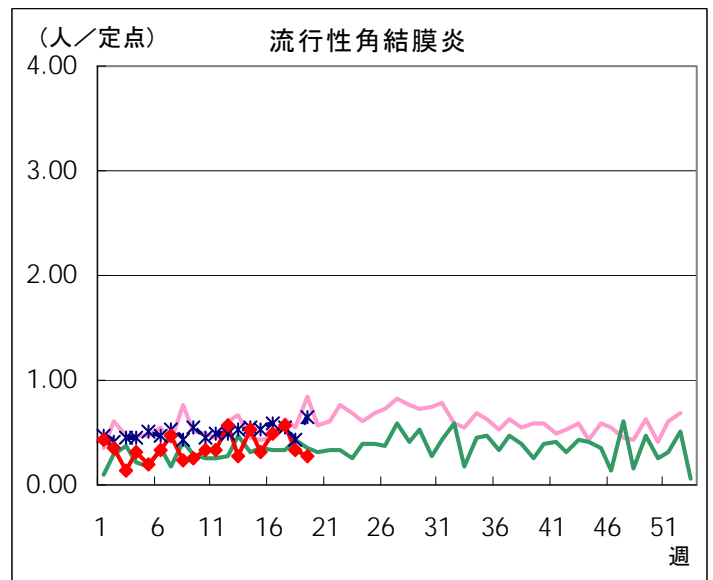
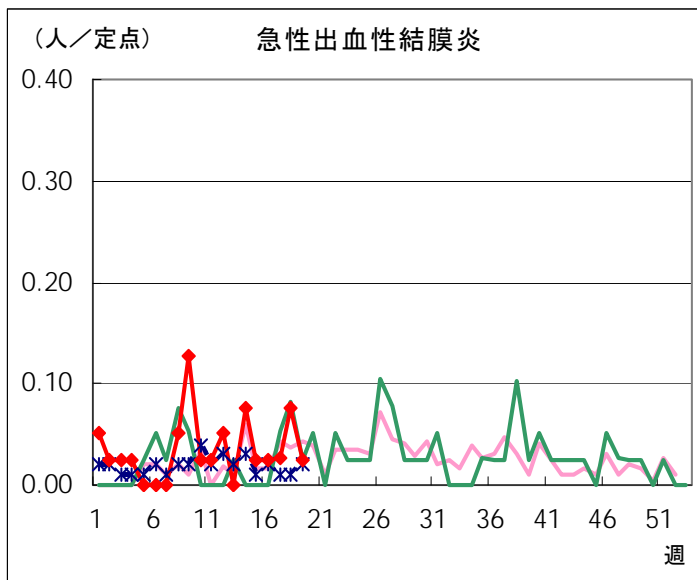




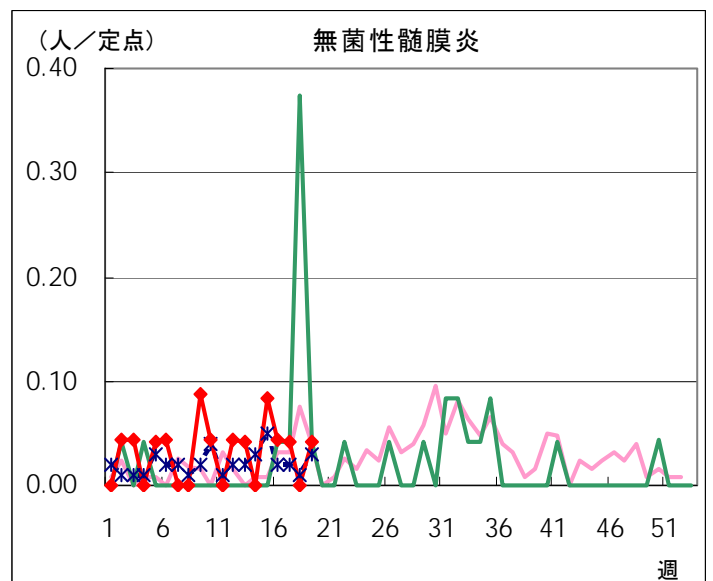
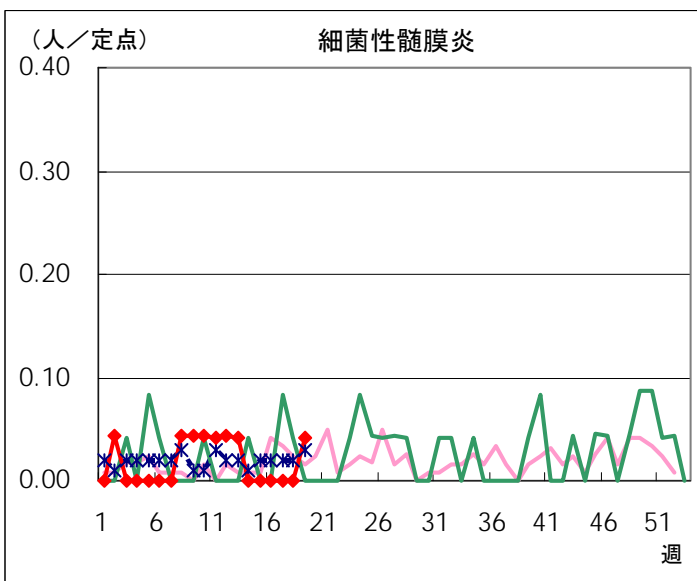
◆ インフルエンザ定点

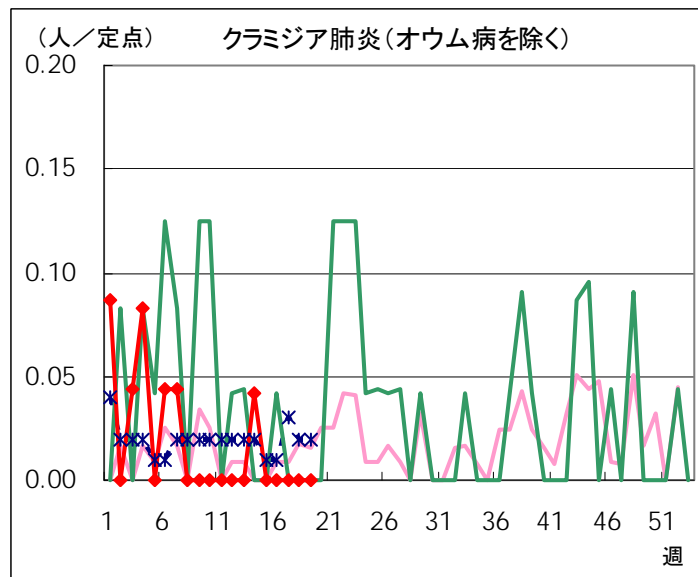
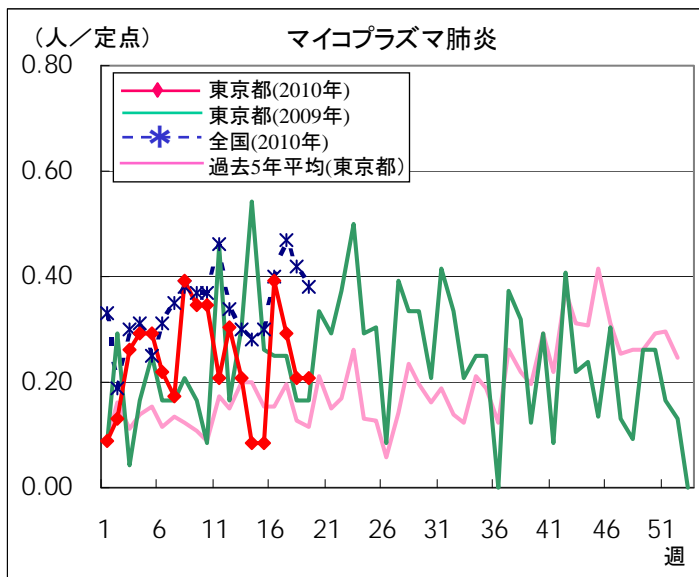


◆ 眼科定点

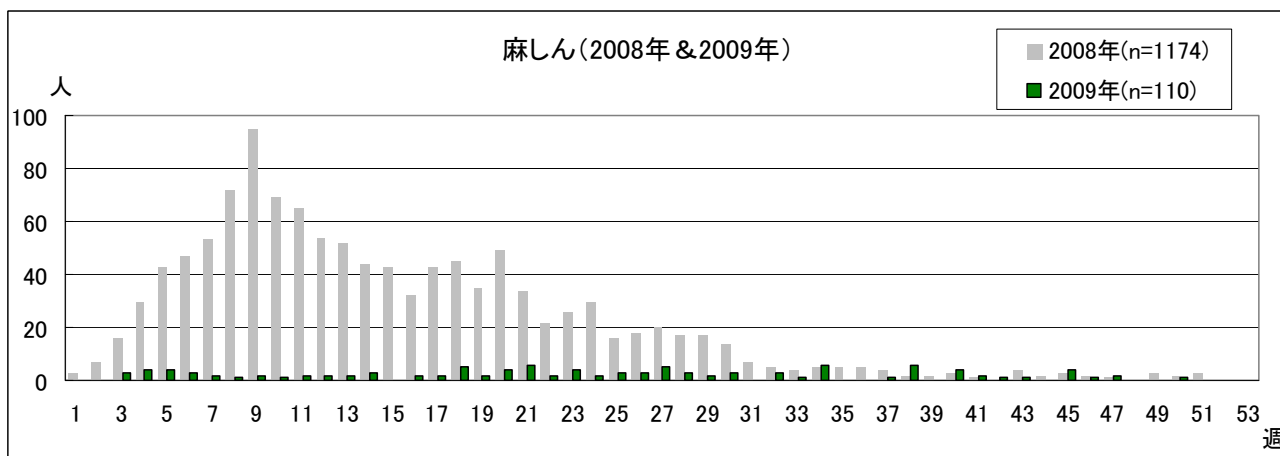
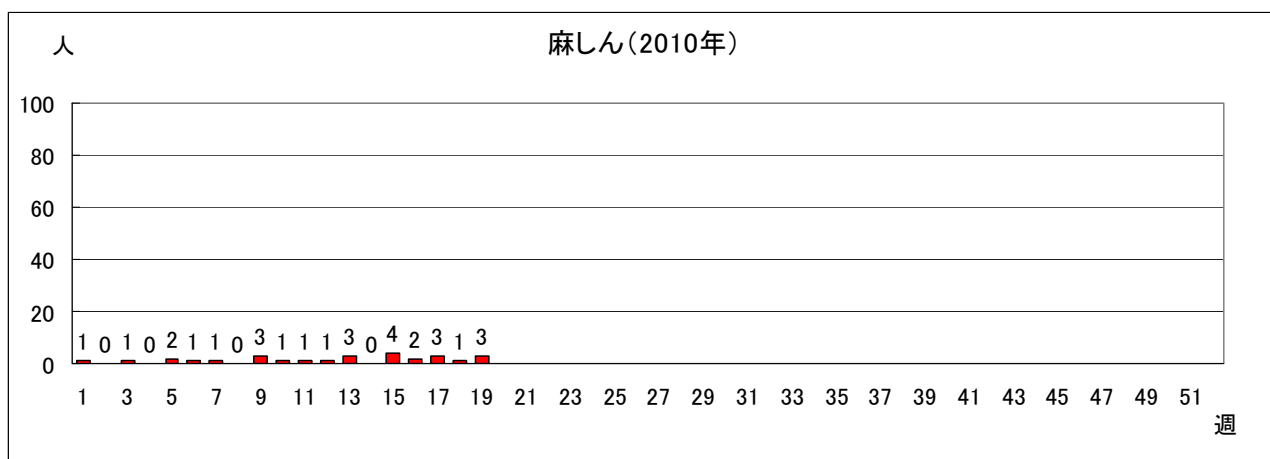


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2010年19週現在



## 定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況

\*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
4/15	咽頭炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	遺伝子
4/21	感染性胃腸炎	4M	糞便	アデノウイルス、ライノウイルス サポウイルス	
4/23	髄膜炎	14	髄液	ムンプスウイルス	
4/23	感染性胃腸炎	8M	糞便	アデノウイルス、ノロウイルス	
4/23	肺炎	7M	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
4/23	マイコプラズマ肺炎	3	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
4/26	咽頭結膜熱	3	咽頭拭い液	アデノウイルス	
4/26	不明発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペス6型ウイルス	
4/26	ウイルス性発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペス6型ウイルス	
4/26	ヘルペス	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
4/26	溶連菌性の咽頭炎・紅斑	3	咽頭拭い液	ライノウイルス	
4/26	髄膜炎	6	髄液	ムンプスウイルス	
4/26	急性気管支炎	2	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
4/26	急性気管支炎	4	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
4/26	不明熱	6	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
4/26	肺炎	1	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
4/27	不明発しん	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
4/27	上気道炎	2	咽頭拭い液	ライノウイルス	遺伝子
4/27	喘息・RS細気管支炎・肺炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
5/1	EBウイルス感染	7	咽頭拭い液	EBウイルス	
5/6	急性気管支炎	4	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
5/6	急性上気道炎・不明発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペス6型ウイルス	
5/6	肺炎	4	咽頭拭い液	アデノウイルス	
5/6	不明発しん	3	咽頭拭い液	ライノウイルス	
5/7	流行性耳下腺炎	8	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型

検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	AH1pdm(新型)*
18週	0	0	0	0
今シーズン累計 **	1	0	9	730※

\* : 新型インフルエンザウイルス(ブタ由来インフルエンザウイルスA/H1N1)。

\*\* : 2009-2010シーズンの開始は第36週(8月31日～9月6日)。

※ : 17週分1件追加。

## 病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2010年							
		11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週
ウイルス	アデノウイルス	7		4	1	10	3		4
	ライノウイルス	6	2			4	5		6
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	1	2		1		2		3
	単純ヘルペスウイルス		3	1		2			
	水痘・帯状疱疹ウイルス	1	2						
	ヘルペスウイルス6/7	4	3	4	2	2	4		3
	EBウイルス	2	3	3	1	4	2		1
	サイトメガロウイルス	1			1				
	ムンプスウイルス	1		1	6	5	1		3
	麻疹ウイルス		1						
	風疹ウイルス		1						
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス	5	2	4	1		2		
	ノロウイルス				1	1			1
	ロタウイルス	2	2						
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3								
	インフルエンザウイルスB	2	2						
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	1					1	3		
デングウイルス(抗体を含む)	1								
その他のウイルス			1		3	6		7	
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌				1				
	その他の細菌				1			3	
その他の病原体									



病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2010年11週～2010年18週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	21	18	49	23	13	6	1	4		3		25	19	1			117	
ウイルス	アデノウイルス	1	8	6	2	1		3				2	1				5	
	ライノウイルス		4	10	2	2						2					3	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス		1	1						2		2						3
	単純ヘルペスウイルス																	6
	水痘・帯状疱疹しんウイルス														1			2
	ヘルペスウイルス6/7	1								2		10						9
	EBウイルス		1			1						1	3					10
	サイトメガロウイルス			1														1
	ムンプスウイルス					2								15				
	麻疹しんウイルス											1						
	風しんウイルス																1	
	パルボウイルスB19																	
	RSウイルス		2	12														
	ノロウイルス				2													1
	ロタウイルス				3													1
インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3																		
インフルエンザウイルスB	4																	
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	5																	
デングウイルス(抗体を含む)																	1	
その他のウイルス		1	14	1													1	
細菌	カンピロバクター																	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌							1										
その他の細菌		3					1											
その他の病原体																		

## 月報告 定点把握対象疾患 報告数 2010年4月

定点種別	対象疾患	性別	報告数	定点当たり 報告数	報告医療 機関数	定点医療 機関数
性 感 染 症	性器クラミジア感染症	男	123	2.24	55	55
		女	82	1.49		
	性器ヘルペスウイルス 感染症	男	60	1.09		
		女	44	0.80		
	尖圭コンジローマ	男	45	0.82		
		女	17	0.31		
	淋菌感染症	男	67	1.22		
		女	10	0.18		
	膺トリコモナス症*	男	1	0.02		
		女	12	0.22		
梅毒様疾患	男	4	0.07			
	女	0	0.00			
基 幹	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	男	86	3.58	24	24
		女	39	1.63		
	ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	男	26	1.08		
		女	28	1.17		
	薬剤耐性 緑膿菌感染症	男	1	0.04		
		女	0	0.00		
2010/5/17						

\* 性感染症定点から報告される『膺トリコモナス症』とは、原虫の一種である膺トリコモナス(Trichomonas vaginalis)による疾患を指し、女性の膺、男性の尿道、前立腺などの生殖器や泌尿器に寄生して引き起こされる感染症である。ヒトに寄生するトリコモナスには、他に口腔トリコモナスや腸トリコモナスがある。

## 月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【年齢階級別】2010年4月

男						
年齢階級	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳	1			1		
20～24歳	13	7	7	11	1	
25～29歳	17	6	6	17		2
30～34歳	22	11	10	10		
35～39歳	19	8	8	11		1
40～44歳	24	7	4	9		1
45～49歳	8	6	3	2		
50～54歳	7	7	5	3		
55～59歳	4	4		1		
60～64歳	4	1	1	2		
65～69歳	4	1	1			
70歳～		2				
合 計	123	60	45	67	1	4
先月数	112	58	44	73		5
増減数	11	2	1	-6	1	-1

女						
年齢階級	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳	6	1	2	1	1	
20～24歳	29	13	3	3	4	
25～29歳	21	6	4	3		
30～34歳	16	10	4	1	1	
35～39歳	5	5		2	2	
40～44歳	1	5	3		2	
45～49歳	1	2			1	
50～54歳	1	1	1		1	
55～59歳						
60～64歳	2					
65～69歳						
70歳～		1				
合 計	82	44	17	10	12	
先月数	94	41	16	19	15	
増減数	-12	3	1	-9	-3	

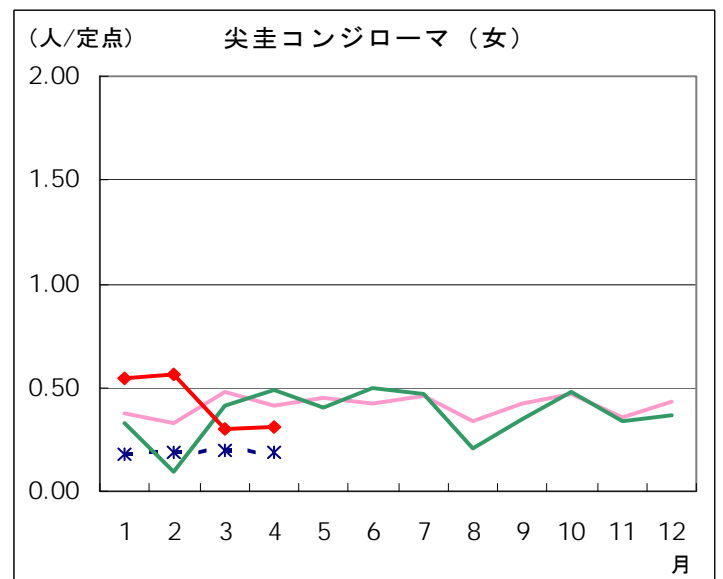
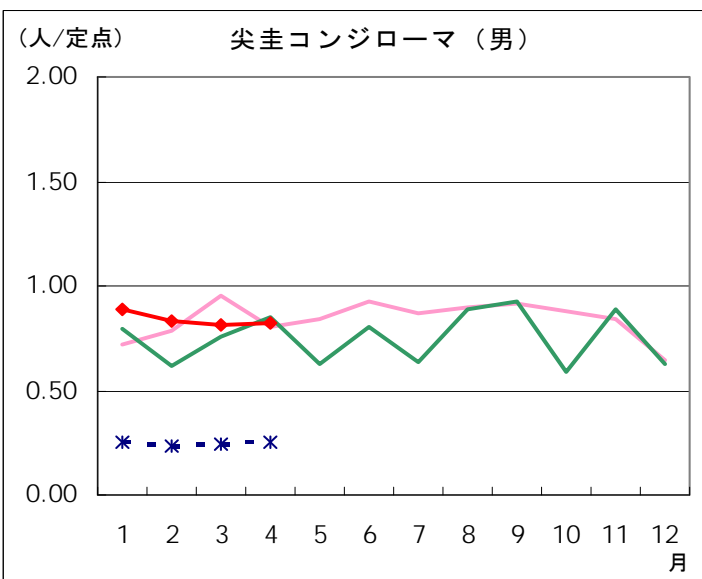
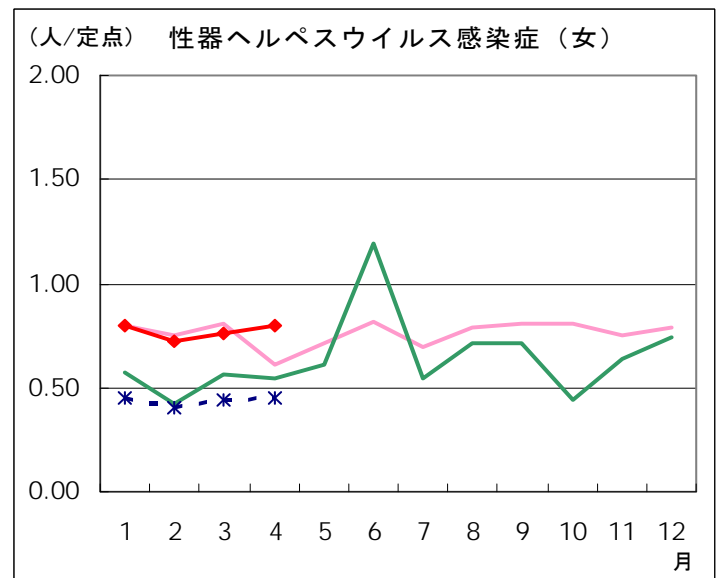
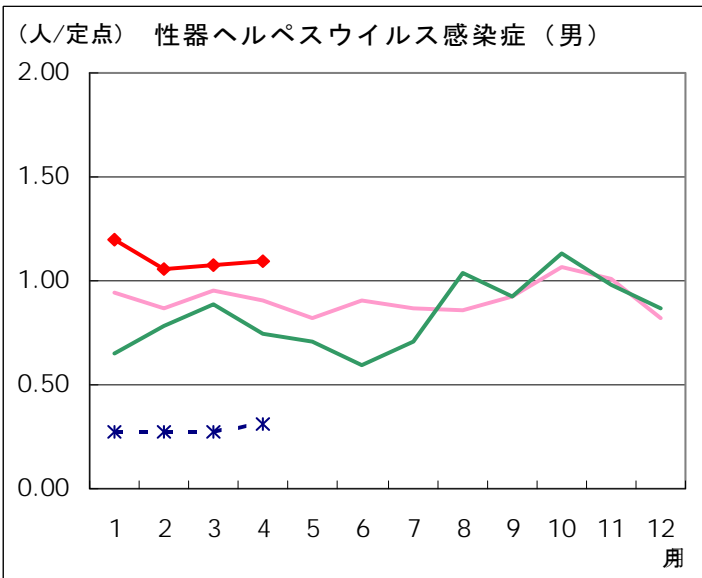
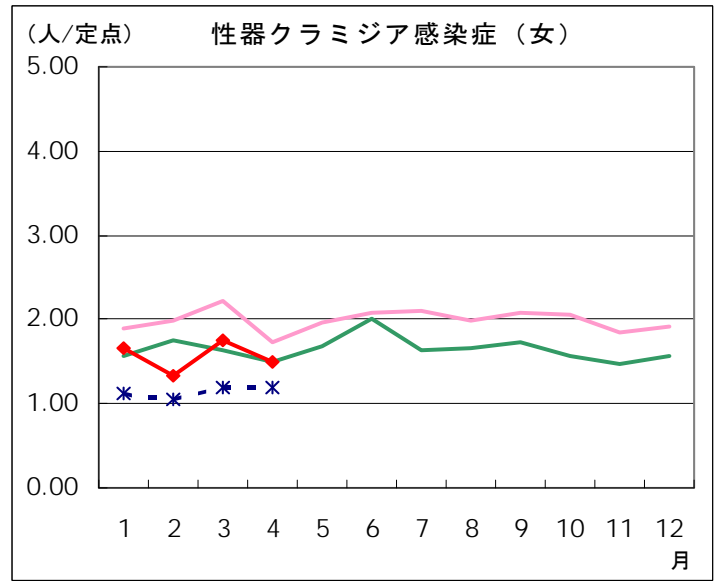
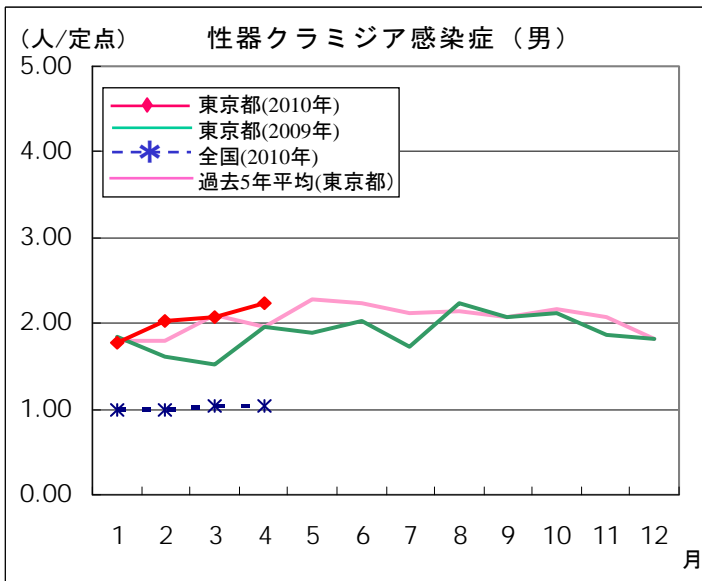
月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【保健所別】 2010年4月

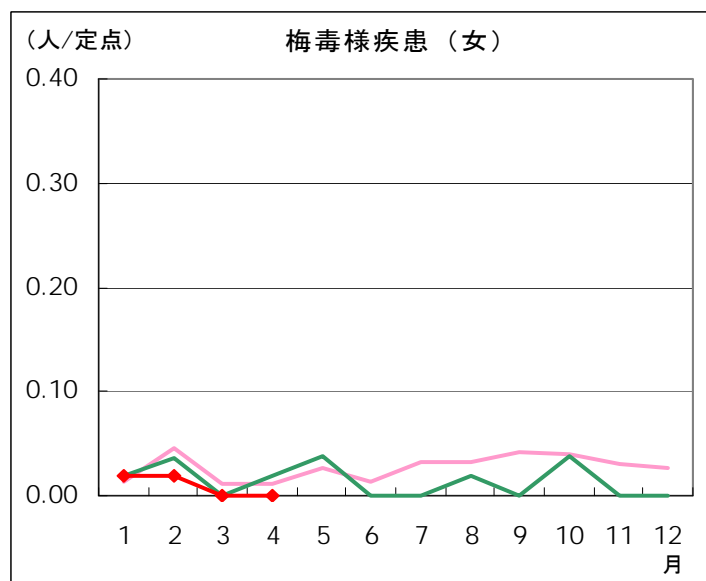
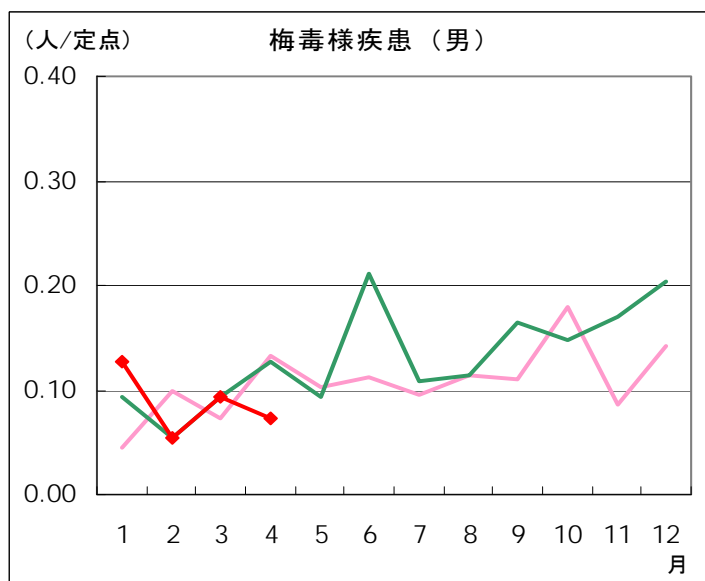
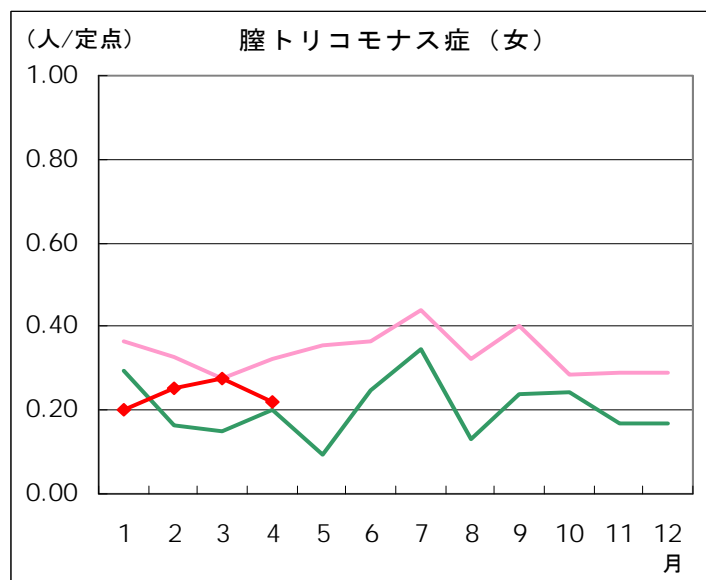
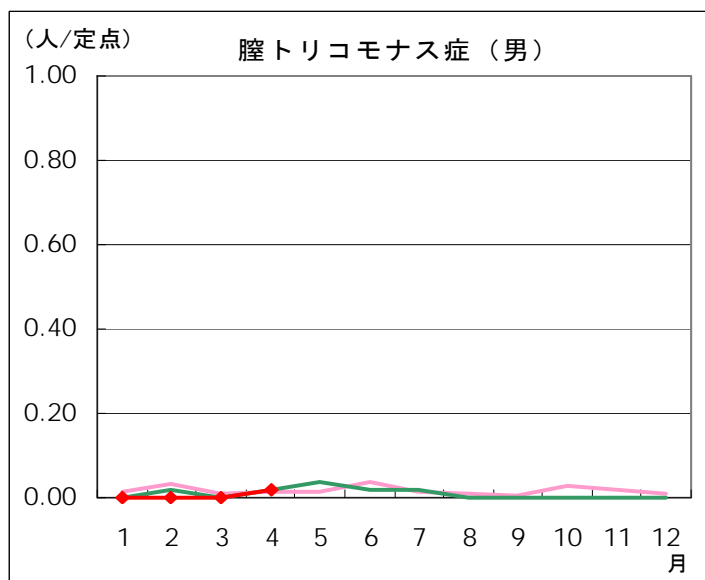
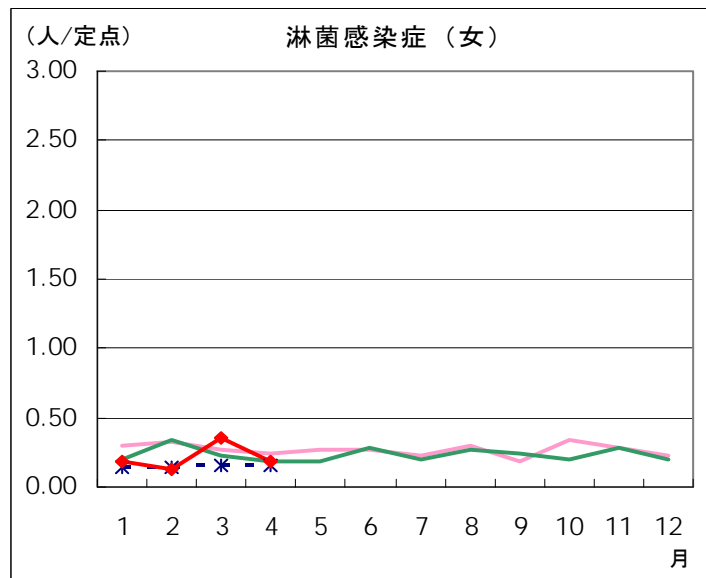
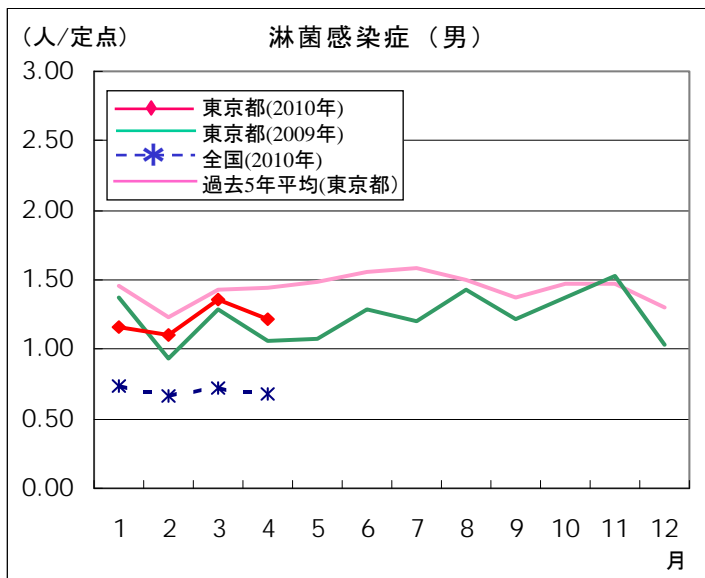
男							
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
千代田	2	9	3	1	7		
中央区	3	9			1		
みなと	2	15	20	11	5		
新宿区	7	35	9	16	21		2
文京	1	7	3	3	2		
台東	2						
墨田区	2	3	2		3		
江東区	2	8	8	4	4		
品川区	1	1	3		3		
大田区	2	1			1		
渋谷区	5	7	2	1	1		
中野区	2	4	2		3		1
杉並	2	2					
池袋	3	13	4	8	7		1
北区	1	1	2	1	2		
荒川区	1						
板橋区	2	1			3		
足立	2	1	2		2		
江戸川	2	3					
八王子市	4						
町田	1						
多摩立川	2	2			1	1	
多摩府中	3	1			1		
多摩小平	1						
合 計	55	123	60	45	67	1	4
定点当たり		2.24	1.09	0.82	1.22	0.02	0.07

女							
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
千代田	2	2					
中央区	3	5				1	
みなと	2	7	15				
新宿区	7	4	9	7	2	2	
文京	1						
台東	2	3	2	1			
墨田区	2	2				1	
江東区	2		1		1		
品川区	1						
大田区	2	1					
渋谷区	5	3	5	5			
中野区	2						
杉並	2	2					
池袋	3	6	5	3	3	1	
北区	1						
荒川区	1	3	1				
板橋区	2	7	1				
足立	2		1			1	
江戸川	2	9	2			1	
八王子市	4	12	1	1	1	2	
町田	1		1		1	1	
多摩立川	2	15			2	2	
多摩府中	3						
多摩小平	1	1					
合 計	55	82	44	17	10	12	
定点当たり		1.49	0.80	0.31	0.18	0.22	

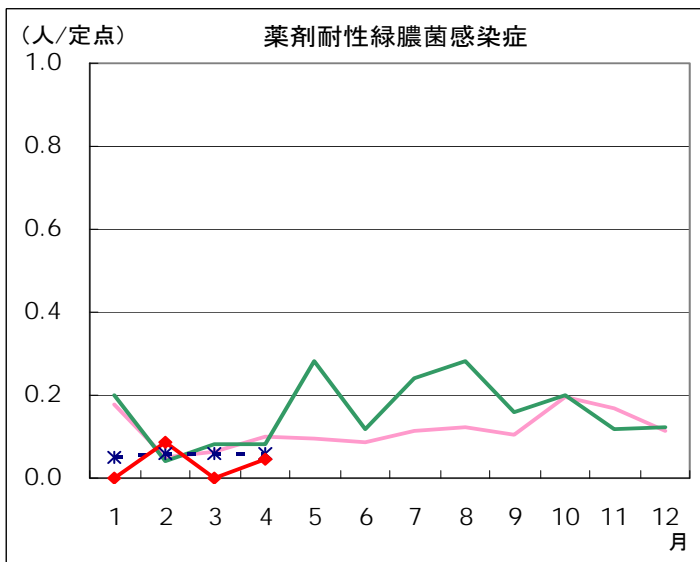
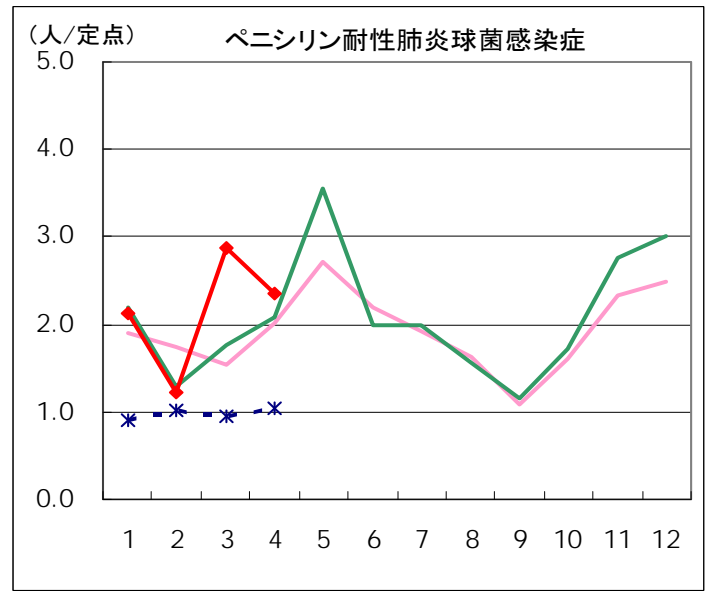
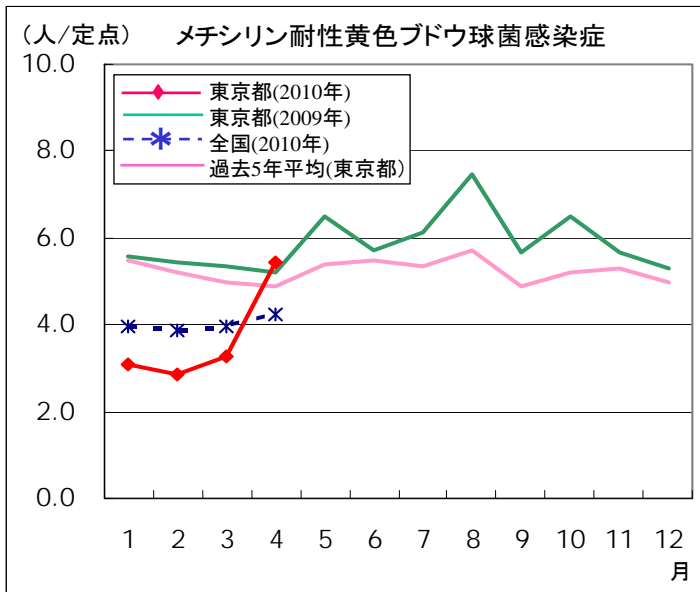
# 月報告 定点把握対象疾患報告数【月別発生状況】 2010年4月現在

## ◆ 性感染症定点





◆ 基幹定点



## 4月報告 病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

\*原則として検体受付日の順に掲載しています。

受付月日	臨床診断名	年齢	性別	検査試料	検出病原体	検査法
4/6	陰茎ヘルペス疑い	35	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス2型	遺伝子
4/5	淋菌性尿道炎	25	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア、淋菌	遺伝子 分離同定
4/7	陰茎ヘルペス	20	男	皮膚病巣	ヒト単純ヘルペスウイルス1型	遺伝子
4/8	陰茎コンジローマ	63	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス6型	
4/8	尿道炎	48	男	尿	クラミジア	
4/12	尿道炎	63	男	尿	淋菌	
4/12	尿道炎	37	男	尿	クラミジア	
4/13	陰茎ヘルペス	36	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス2型	
4/13	性器ヘルペス	27	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス1型	
4/15	尿道炎	31	男	尿	クラミジア	
4/21	陰茎コンジローマ疑い	22	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス11型	